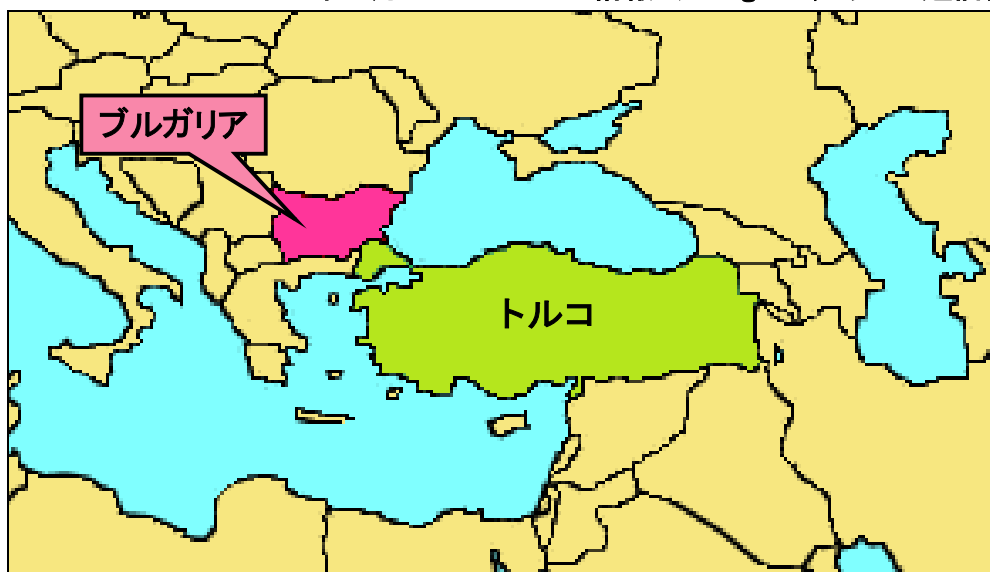


ブルガリアのジプシー集団における麻疹流行の状況

2010年5月12日 ProMED 情報 (inSing.com, フランス通信社(AFP))



5月11日、ブルガリア外務省は、トルコ政府が、ブルガリアからの麻疹の拡大を恐れて国境監視を強化したと注意を喚起しました。同省は、発熱、発疹、咳などの麻疹症状がある旅行者は、トルコへの入国や旅行が一時的に禁止されるだろうと述べています。トルコ政府当局は拡大の危険性を抑えるため、これまで予防措置をとったことがあると述べました。

麻疹の流行が2009年4月にブルガリアのジプシー集団(ロマ)の間で発症しましたが、最近の数ヶ月で規模が拡大しました。これまでに18,000名が罹患して、そのうち20名が死亡したとフランス通信社(AFP)に連絡が入りました。またジプシーの子供と若者の中で急速に感染が拡大したのは、それらの多くが強制的な予防接種を受けていないためだと伝えています。

なお、ブルガリアでは、1992年の麻疹流行で約22,000名が罹患しました。

[ProMED 調整者]

ブルガリア経由でトルコへ行く観光客などの旅行者は、これらの入国制限を知っておく必要があります。

厚生労働省 福岡検疫所